

4) 集団回収・市民参加型回収

情報項目	秋田県	茨城県 (日立市、高萩市、北茨城市、古河市)	福岡県 大牟田市、筑後市、大木町	東京都(八王子市)	名古屋市・津島市	京都市	水俣市
回収対象機器の種類	-	-	-	種類を特定しない (15cm×25cm以下の小型家電製品) 例示として 携帯電話 デジタルカメラ ビデオカメラ ポータブル音楽プレーヤー 小型ゲーム機 電子辞書 電卓 カーナビ ポータブルDVDプレーヤー 携帯用ラジオ 携帯用テレビ 付属品類 など ～は住民への広報の際に例示しているもの	-	-	-
集団回収対象廃棄物区分	-	-	-	金属くず	-	-	-
場所 (回収を行う施設)	-	-	-	既に資源集団回収を行っている町会・自治会及び地域子ども会	名古屋市(22カ所) リサイクルステーション:19カ所 常設リサイクルステーション:1カ所 名古屋大学:2ヶ所 津島市(2カ所) リサイクルステーション:2カ所	-	-
回収期間	-	-	-	平成21年11月1日～平成22年2月28日	名古屋市 、平成21年11月20日 ～平成22年3月31日 平成22年1月15日 ～平成22年3月26日 津島市 平成21年12月1日 ～平成22年3月31日	-	-
排出頻度 (集団回収の頻度)	-	-	-	32団体が申請 各団体1～5回程度	名古屋市 月2回(うち2カ所は週1回) 週6日 週1回 津島市 月2回	-	-

5) イベント回収

情報項目	秋田県 秋田市	茨城県 日立市、高萩市、北茨城市、古河市	福岡県 大牟田市	東京都(江東区・八王子市)	名古屋市・津島市	京都市	水俣市
イベントの名称	第9回あきたエコ&リサイクルフェスティバル 3R推進秋田大会 こでん回収ECOイベント	ひたち環境都市フェスタ(日立市) 古河関東ド・マンナカ祭り(古河市) サイエンス・カフェin高萩市 平成21年12月12日 サイエンス・カフェin北茨城市 平成22年1月23日 サイエンス・カフェin日立市 平成22年2月20日	道の駅「おおむた」花ぶらす館9周年記念祭 新栄町秋の環境フェア おおむたエコタウンフェア 道の駅「おおむた」花ぶらす館正月用品テント市 おおむた環境フェア(インフルエンザの影響で中止)	江東区民まつり(江東区) 法政大学(八王子市) 帝京大学(八王子市) たまかんフェスタ(八王子市) 工学院大学(八王子市) 東京工業高等専門学校(八王子市) 杏林大学(八王子市) あったかホール祭り(八王子市) 多摩美術大学(八王子市) 東京薬科大学(八王子市) 東京純心大学(八王子市) ヤマザキ動物看護大学(八王子市) いちよう祭り(八王子市) 森田正光さん環境講演会と映画「WALL・E」上映会(八王子市)	-	龍谷大学第87回龍谷祭 梅小路公園一木手づくり市 池坊短期大学第58回大学祭 23 百万遍さんの手づくり市 22 京都サンガF.C.ホームゲーム 21 市役所前フリーマ もっぺん&ECO・DENライブinカナート洛北 京都ハンナリーズホームゲーム 2010京都漸句ロック!! キックオフイベントでは回収はせず、普及啓発のみを実施。	水俣市制施行60周年記念事業 環境モデル都市フェスタ
主催・協賛	主催:第9回秋田県エコ&リサイクルフェスティバル実行委員会(NPO法人環境あきた県民フォーラム、(財)秋田県鉱業会、(社)秋田県産業廃棄物協会、(社)食品容器環境美化協会、秋田大学、秋田県立大学、国際教養大学、秋田公立美術工芸短期大学、秋田市、秋田県) 主催:環境省 東北地方環境事務所 主催:秋田県	主催:茨城県、日立市 主催:茨城県、古河市 主催:茨城県、高萩市 主催:茨城県、北茨城市 茨城県、日立市、高萩市、北茨城市、古河市	主催:花ぶらす館 主催:新栄町商店街振興組合 主催:大牟田市地域活性化センター 主催:花ぶらす館 主催:大牟田市、大牟田市地域活性化センター(中止)	主催:江東区民まつり実行委員会 主催:多摩ニュータウン環境組合 主催:あったかホールまつり実行委員会 主催:八王子いちよう祭り祭典委員会 共催:地元町会、財団法人 八王子市学園都市文化ふれあい財団、特定非営利活動法人 八王子市レクリエーション協会、八王子市学園都市推進会議 主催:八王子市	-	主催:京都市、協賛(協力):龍谷大学 主催:京都市、協賛(協力):(有)手づくり市 主催:京都市、協賛(協力):池坊短期大学 23 主催:京都市、協賛(協力):(有)手づくり市 22 主催:京都市、協賛(協力):京都サンガF.C 21 主催:京都市ごみ減量推進会議、京都市 主催:京都市ごみ減量推進会議、京都市 主催:京都市、協賛(協力):京都ハンナリーズ 主催:(財)京都文化財団、共催:京都市、NHK 京都放送局、(財)京都市ユースサービス協会、エフエム京都	主催:水俣市、(財)自治総合センター 後援:総務省、環境省、低炭素都市推進協議会
イベントの概要 回収事業との関連性	・地球環境とエネルギーの調和を、楽しみながら学習できる機会を提供するイベント ・「こでん回収ブース」を設置し、本事業の目的やレアメタルリサイクルの意義等について、広く県民の理解を得る。 ・回収ボックスを設置し、回収を呼びかけるもの。 ・国民・事業者・行政・企業が一堂に会し、ごみ問題に関するそれぞれの知識や経験を交換するとともに、参加者一人ひとりが自らのライフスタイルを見直す機会を提供するイベント ・「こでん回収ブース」を設置し、本事業の目的やレアメタルリサイクルの意義等について、広く県	ひたち環境都市フェスタ(日立市) ・市民の環境に対する理解を増進するためのイベント。 ・小型家電の回収及びレアメタルのリサイクルに対する市民の理解を増進するため、ブースを出展(携帯電話の解体体験 等) 古河関東ド・マンナカ祭り(古河市) ・古河市の産業祭的なイベント。 ・ボックス回収、ピックアップ回収を行っている自治体におけるイベント回収の効果について検証 ・レアメタルのリサイクルに対する市民の理解を増進するため、ブース内でクイズやゲーム等の催しを実施 サイエンス・カフェ(日立市)	道の駅「おおむた」花ぶらす館の開駅9周年記念祭。まぐる解体ショー、太鼓の演奏会等。持参者にエコ商品等配布 商店街の環境関係イベント。持参者にエコ商品等配布 環境関係のイベント。持参者にエコ商品等配布 道の駅「おおむた」花ぶらす館で手造り正月用品即売。持参者にエコ商品等配布 環境関係のイベント。持参者にエコ商品等配布(中止)	ごみの減量・分別に努めている。また、エコ・環境ゾーンを設定し、環境関連のブースを設置している等、環境にやさしいまつりをアピールしている。 地域の町会・自治会や清掃施設等が連携して地域の交流を深める。 市民の交流を通じて、八王子の街を愛する心を育て、自然と心のふれあう地域文化を創造し、協働のまちづくりを推進する。 地球温暖化防止啓発イベント [関連性] ・回収ボックスを設置し小型家電を回収する。 ・チラシの配付、パネルの展示等により小型家電リサイクルの啓発を行う。	-	京都市内にある大学の学園祭 手作り市の中でも知名度が高く、多くの集客が見込まれる。会場がJR 京都駅に近い。 23 手作り市の中でも知名度が高く、多くの集客が見込まれる。会場が京都大学に近く、学生にも馴染みがある。 22 京都サンガ F.C.は京都市をホームタウンとし、30代~40代の男性層を中心に市民ファンが多い。 21 市内でも人気の定期フリーマーケット。老若男女問わず様々な出店者が参加し、店舗数も160と多い。 ラジオDJの司会で本市と専門家を交え、レアメタルリサイクルの意義や家庭にある不要になった	・水俣市は「環境モデル都市」の認定を受けており、講演、パネルディスカッション、展示体験等を通じて環境モデル都市としての取り組みを広く全国に周知啓発し、今後の活動推進への契機とするイベント。 ・小型家電回収モデル事業に伴うイベントでは無いが、回収ボックスを設置し小型家電回収の意義をアピールすることで、ボックス回収・ステーション回収の意識付けを期待するもの。



情報項目	秋田県 秋田市	茨城県 日立市、高萩市、北茨城市、古河市	福岡県 大牟田市	東京都(江東区・八王子市)	名古屋市・津島市	京都市	水俣市
	<p>民の理解を得る。 ・回収ボックスを設置し、回収を呼びかけるもの。</p> <p>・「ボックス回収」等に加え、新たに「イベント回収」の実証を行い、多様な方法を活用した回収システムの検討に資する。 ・本イベント回収を通じて、「使用済小型家電等リサイクル」のしくみや必要性の周知を図る。</p>	<p>市、高萩市、北茨城市) ・本モデル事業の意図・目的の理解を得るためのイベント。 ・親子を対象とした広報及び環境教育の場。持参した小型家電を自ら解体し、レアメタルリサイクルの重要性及びレアメタルが身近な製品に含まれていることを知ってもらう。</p>				<p>小型家電回収協力への呼びかけなど京都市が取組む小型家電からのレアメタル事業について、トークとライブを行った。 京都市はホームタウンとし、市民ファンが増えつつある。 期待値の高い京都の新人アーティストを文化芸術会館に集結させるイベントで、会場に専用回収ボックスを設置した。</p>	
開催場所	<p>アゴラ広場(秋田駅前) アトリオン(秋田駅前) イオンモール秋田</p>	<p>日立新都市広場マールホール 古河市広域中央運動公園 高萩市総合福祉センター 北茨城市市民ふれあいセンター 日立シビックセンター</p>	<p>道の駅「おおむた」花ぶらす館 新栄町商店街 エコサックセンター 道の駅「おおむた」花ぶらす館 エコサックセンター(中止)</p>	<p>都立木場公園 多摩キャンパス 八王子キャンパス 多摩清掃工場 八王子キャンパス 東京工業高等専門学校大学内 八王子キャンパス 八王子北野余熱利用センター 八王子キャンパス 東京薬科大学 東京純心大学 ヤマザキ動物看護大学 綾南公演本園(学生広場) 八王子市民会館</p>		<p>龍谷大学深草キャンパス 梅小路公園 池坊短期大学 ²³ 知恩寺 ²² 西京極運動公園 ²¹ 京都市役所前広場 カナート洛北 京都市体育館 京都府立文化芸術会館</p>	水俣市文化会館、もやい館
開催日	<p>平成21年9月5日、6日</p>  <p>平成21年9月5日</p>  <p>平成21年11月21日、22日</p> 	<p>平成21年7月18日、19日</p>  <p>平成21年10月10日、11日</p>  <p>平成21年12月12日 平成21年1月23日 平成22年2月20日</p> 	<p>10月(10月10日～10月12日) 11月8日 11月(11月15日) 12月下旬 3月下旬(中止)</p>	<p>平成21年10月17日～10月18日 平成21年10月18日 平成21年10月25日 平成21年10月25日 平成21年10月31日 平成21年10月31日 平成21年11月1日 平成21年11月1日 平成21年11月2日 平成21年11月3日 平成21年11月7日 平成21年11月8日 平成21年11月21日～11月22日 平成21年11月22日</p>		<p>平成21年11月1日～11月3日 平成21年11月5日 平成21年11月7日～11月8日 平成21年11月15日 平成21年11月21日 平成21年11月22日 平成21年11月28日 平成21年12月3日 平成21年12月6日 平成21年12月15日 平成22年1月7日 平成21年1月15日 平成21年1月31日 平成22年1月23日 平成22年1月24日 平成22年1月23日 平成21年2月14日 平成21年2月15日 平成22年3月6日 平成22年3月7日 ²¹平成21年3月7日 ²²平成22年3月14日 ²³平成21年3月15日</p>	平成21年11月22日(日)

情報項目	秋田県 秋田市	茨城県 日立市、高萩市、北茨城市、古河市	福岡県 大牟田市	東京都(江東区・八王子市)	名古屋市・津島市	京都市	水俣市
イベント参加人数	約 50,000 人 約 1,000 人 約 2,500 人	約 2 万人 約 10 万人(共に主催者発表) 6組8名 11組16名 15組31名	約 10,000 人 約 4,000 人 約 3,000 人 約 10,000 人 -	約 400,000 人(2日間) 約 8,000 ~ 10,000 人 約 1,000 人 約 3,000 人(2日間) 約 3,400 人(2日間) 約 6,300 人 約 20,000 人(3日間) 約 4,600 人(3日間) 約 1,200 人(2日間) 409 人(2日間) 約 302,000 人(2日間) 約 1,400 人 他は不明	-	14,043 名 18,121 名 約 100 名 1,339 名 1,501 名 422 名 キックオフイベントは約 200 名	280 人
回収手法	ボックス方式 会場に回収ボックス設置(2カ所) ボックス方式 会場に回収ボックス設置 ボックス方式 会場に回収ボックス設置(2カ所)	会場に回収ボックス設置 解体体験後引き取り	ともボックス方式 会場に回収ボックス設置	ボックス方式 会場にボックスを1個設置。ボックスの規格はボックス回収用のものと同様(ただし ~ はダンボール箱を使用)。	-	ボックス方式 会場にボックスを1個設置。ボックスの規格はボックス回収用のものと同様。 、 ²² は、抽選で景品をプレゼント	ボックス方式 会場にボックスを1個設置(水俣市文化会館)。ボックスの規格はボックス回収用のものと同様。
回収対象機器	種類を特定しない ボックス回収と同様 ボックス投入口(15cm×25cm)を通 過する使用済小型家電及び付属品	計 10 種類(種類を特定) ボックス回収と同様 ・デジタルカメラ ・ビデオカメラ ・携帯電話 ・携帯音楽プレーヤー ・ゲーム機器 ・電子手帳 ・卓上計算機 ・カーナビ ・ワープロ ・AC アダプタ	計 13 種類 ボックス回収と同様 ・デジタルカメラ ・ビデオカメラ ・ポータブル音楽プレーヤー ・ポータブル DVD プレーヤー ・携帯用ラジオ ・携帯用テレビ ・小型ゲーム機 ・電子辞書 ・電卓 ・HDD ・リモコン ・電子機器付属品(AC アダプタ、充 電機器、コードケーブル類等) ・携帯電話 ・その他福岡県が指定する品目 等	種類を特定しない (15cm×25cm以下の小型家電製品) 例示として 携帯電話 デジタルカメラ ビデオカメラ ポータブル音楽プレーヤー 小型ゲーム機 電子辞書 電卓 カーナビ ポータブル DVD プレーヤー 携帯用ラジオ 携帯用テレビ 付属品類 など ~ は住民への広報の際に例示 しているもの	-	計 15 種類 IC レコーダー USB メモリー 携帯電話・PHS 家庭用ゲーム機ソフト(カセット) 家庭用ゲーム機本体(携帯用、据置 用) デジタルカメラ 電子辞書 電子手帳 ポータブル式音楽プレーヤー ポータブル式ラジオ パソコン用外付けディスクドライブ (HDD 等) 携帯液晶テレビ 電卓 ビデオカメラ ポータブル DVD プレーヤー 縦×横が 15×25cm 以下のもの	計 18 種類 ・携帯電話 ・キーホルダーゲーム機 ・ポータブル液晶テレビ ・モデム ・カーナビ ・ポータブルゲーム機 ・電子辞書 ・デジタルカメラ ・ビデオカメラ(ハンディ) ・ポータブルMDプレーヤー ・電話機 ・家庭用ゲーム機 ・ゲームソフト(CD-ROM 等除く) ・電話子機 ・ポータブルCDプレーヤー ・ゲームコントローラー ・リモコン ・カーオーディオ 25センチメートル×15センチメー トル以内のものに限る。

6) 周知方法 等

情報項目	秋田県	茨城県 日立市、高萩市、北茨城市	福岡県 大牟田市、筑後市、大木町	東京都(江東区・八王子市)	名古屋市・津島市	京都市	水俣市
チラシ	対象 ボックス回収 イベント回収 (あきたエコ&リサイクルフェスティバル、3R推進秋田大会) イベント回収 (こでんECOイベント)	ボックス回収	大牟田 ボックス回収 筑後市 ステーション回収 大木町 ステーション回収	ボックス回収	・ボックス回収、市民参加型回収、 ステーション回収 名古屋版と津島版、津島ステーション回収版、名古屋大学版の4種類のチラシを作成する。また、既存の新聞折込チラシの一部に掲載する。 津島市は広報誌12月1日号と同時に全戸配布。	ボックス回収、イベント回収	ステーション回収、ボックス回収、イベント回収 ステーション回収用とボックス回収・イベント回収用の2種類作成する。
場所	県内各市町村 イベント会場 秋田市内新聞折り込み 秋田市内小学校 秋田市内幼稚園、保育園 県内市町村 県内小学校、中学校 イベント会場	・ボックス設置箇所 ・回覧板(高萩市・北茨城市)	ア)市内全高校(5400部)、イ)全世帯配布(予定) 全世帯配布(17,000部)×2回 全世帯配布(4,500部)	江東区 ボックス設置場所、区内公共施設(区内広報板に掲示) 八王子市 ボックス設置場所、市民部事務所、町会自治会回覧	・リサイクルステーション22会場 ・古紙リサイクルセンター開催事業所5会場 ・ショッピングセンター等7会場 ・名古屋市の区役所(16区5支所) ・リサイクルショップ2会場 ・津島市モデル地域20町内 ・リサイクルステーション開催拠点の周辺地域 津島市のモデル町内については、「小型家電は資源」のチラシ全戸配布及び回覧板の回覧を行う。	ボックス回収実施店舗、イベント会場、新聞折込、地下鉄、市役所等	・ステーション回収対象地区(3区、22区、17区、12区、13区、14区、26区) 2,760世帯 ・イベント回収場所(水俣市文化会館)
規模	1,000枚 45,000枚 11,000枚	10,100枚(日立6,000、高萩1,800、北茨城2,300)	ア)全高校生配布5400部イ)全世帯配布(予定) 17,000部×2回 4,500部	江東区 15,000枚 八王子市 25,000枚 A4サイズ・両面カラー印刷	名古屋版10万枚 津島版4,000枚 津島ステーション回収版4,500枚 名古屋大学版2,000枚 新聞折込チラシ ・名古屋市348,500枚 ・津島市22,000枚 11,250枚(ボックス)	111,250枚(ボックス回収実施店舗5,600枚、イベント会場36,000枚、新聞折込65,650枚、地下鉄2,000枚、市役所2,000枚) B5サイズ・両面カラー印刷	4,000枚(ステーション回収用2,800枚、ボックス回収・イベント回収用1,200枚) A4サイズ・両面カラー印刷
対象者	秋田県全域(25市町村)	日立市・高萩市・北茨城市住民	大牟田市住民 筑後市民 大木町民	江東区及び八王子市住民	11,250枚(ボックス)	京都市民	水俣市住民
時期・期間	平成21年8月～9月 平成21年8月28日～ 平成21年11月	平成21年8月17日～	ア)平成21年10月～年末(7高校)イ)平成22年3月(予定) 平成21年8月15日及び平成21年12月15日 平成21年7月15日	作成:～平成21年10月30日 配布:平成21年11月15日 ～平成22年2月28日	名古屋市版: 作成:～平成21年11月16日 配布:平成21年11月16日～ 6万枚は、1月15日に新聞折込で、ショッピングセンター等での回収拠点の周辺5地域に配布。 津島市版: 作成:～平成21年11月24日 配布:平成21年11月25日～ 津島モデル地域版 作成:～平成21年11月26日 配布:平成21年11月27日～ 名古屋大学版 作成:～平成22年1月14日 配布:平成22年1月15日～ 新聞折込チラシ ・名古屋市 作成:～平成21年11月30日 配布:平成21年12月1日～ ・津島市 作成:～平成22年2月28日 配布:平成22年3月1日～	平成21年11月1日 ～平成22年3月31日	・ステーション回収用: 作成:～平成21年11月6日 配布:平成21年11月7日～ ・ボックス回収・イベント回収用: 作成:～平成21年11月13日 配布:平成21年11月22日(環境モデル都市フェスタ開催日)


情報項目	秋田県	茨城県 日立市、高萩市、北茨城市	福岡県 大牟田市、筑後市、大木町	東京都(江東区・八王子市)	名古屋市・津島市	京都市	水俣市
内容	<p>回収事業の取組のほか、チラシ裏面では対象機器、回収場所、注意点について説明。イベント回収実施の告知回収対象製品を明記。イベント回収の内容の説明回収の目的、回収対象製品、回収地点を明記</p> 	<p>・レアメタル等回収の必要性、回収方式・回収ボックス設置場所や対象物品、回収後のフロー、事業HPのアドレスについて記載</p> 	<p>回収ボックスの設置場所情報等(予定) 資源物として回収する旨を通知。回収対象小型家電の種類、回収方法等記載。</p> 	<p>ボックス回収に関して回収期間、回収対象品目、ボックス回収方法(個人情報等の消去を促す注意文や異物対策等)の情報を明記。回収の目的も記載し、本事業の周知と協力を呼び掛ける。</p>	<p>・表面 回収対象品目 回収対象外品目 回収期間 趣旨 主催団体</p> <p>・裏面 回収拠点一覧 注意事項 問い合わせ先</p>  <p>名古屋版(表面)</p>  <p>名古屋版(裏面)</p> <p>津島版、津島ステーション回収版、名古屋大学版は、名古屋版を部分的に変更して作成。</p>  <p>新聞折込チラシ(中央下部分に掲載)</p>	<p>・本事業の趣旨、回収対象品目、回収場所、回収期間、 ・個人情報の適正な管理について記載</p> 	<p>ステーション回収用: ・ステーション回収対象地区住民へ回収対象品目の周知と協力を呼び掛ける。 ボックス回収・イベント回収用: ・イベント回収内容の説明 ・ボックス回収に関して回収期間、回収対象品目、ボックス設置場所等の情報を明記。 回収の目的も記載し、本事業の周知と協力を呼び掛ける。</p>
ポスター	対象	ボックス回収、イベント回収	ボックス回収	-	ボックス回収	ボックス回収、イベント回収	ボックス回収
場所	回収場所、公共施設、イベント回収会場等に貼付	・ボックス設置箇所 ・公共施設	-	-	江東区 ボックス設置場所、区内公共施設 八王子市 ボックス設置場所、市民部事務所	市役所、区役所、支所、ボックス回収実施店舗、イベント会場、(地下鉄、区役所)	回収ボックス設置場所(水俣市役所、総合医療センター、水光社本店、フレッシュカモン、エムズシティ)
規模	ボックス回収用 200 枚 イベント回収用 600 枚 イベント回収用 120 枚	49 枚	-	-	江東区 150 枚 八王子市 150 枚 A1 サイズ	100 枚(市役所、区役所、支所 29 枚、ボックス回収実施店舗 30 枚、イベント会場 10 枚、(地下鉄 31 枚)) A1 サイズ	5 枚 大きさは回収ボックスの規格に合わせ、ボックス背板及び上面に 1 枚添付

情報項目	秋田県	茨城県 日立市、高萩市、北茨城市	福岡県 大牟田市、筑後市、大木町	東京都(江東区・八王子市)	名古屋市・津島市	京都市	水俣市
対象者	秋田県全域(25市町村)	日立市、高萩市、北茨城市住民	-	江東区及び八王子市民	・名古屋市民 ・津島市民	京都市民	水俣市民
時期・期間	平成21年7月1日～ (ボックス回収用) 平成21年8月～9月 平成21年11月 (イベント回収用)	平成21年8月17日～	-	製作: ~平成21年10月30日 掲示期間: ボックス回収期間中(平成21年11月15日～平成22年2月28日)	掲示期間 (モデル事業全般用) 平成21年11月20日～ (名古屋大学用) 平成22年1月～	平成21年11月1日 ～平成22年3月31日	掲示期間: ボックス回収期間中(平成21年12月1日～平成22年2月28日) イベント回収日(平成21年11月22日、イベント回収用ボックス1個のみ)
内容	・回収事業の取組等について説明。 ・イベント回収の概要を説明。 	・レアメタル等回収の必要性、回収方式・回収ボックス設置場所や対象物品、回収後のフロー、事業HPのアドレスについて記載	-	・回収対象品目の明示 ・回収の目的も記載し、本事業の周知と協力を呼び掛ける。	回収目的の説明 回収対象品目の明示 回収場所の明示 個人情報を消去する旨の注意文 問い合わせ先	・回収対象品目、回収場所、回収期間。 ・個人情報の適正な管理について記載。 	・回収対象品目の明示。 ・携帯電話等は投入前に個人情報を消去する旨の注意文を明示。
その他	テレビ・ラジオ	市の広報誌	市の広報誌	のぼり	のぼり旗の設置	電光掲示板	のぼり旗の設置
対象	モデル事業全般	ボックス回収	大牟田市 ボックス回収 筑後市 大木町	ボックス回収	ボックス回収	ボックス回収、イベント回収	ステーション回収、ボックス回収、イベント回収
場所	秋田朝日放送 秋田放送 秋田テレビ	各市の広報誌に掲載	大牟田市 市の広報誌「広報おおむた」8月1日・15日合併号に掲載 筑後市掲載無し 大木町 ア)ごみの分け方・出し方(冊子)配布 イ)市の広報誌「広報おおき」8月号に掲載 ウ)ごみの出し方基準表 配布 エ)市の広報誌「広報おおき」12月号に掲載	回収ボックスに装着	・リサイクルステーション回収拠点 ・スーパー、リサイクルショップ、古紙リサイクルセンター回収BOX設置場所付近	京都駅前	ステーション回収:ステーション回収対象地区にて回収用のコンテナ周辺に設置。 ボックス回収:回収ボックス設置場所の周辺に設置。 イベント回収:回収ボックス設置場所の周辺に設置。(ボックス回収用のものと共用)
規模	-	日立市:15,000部 高萩市:11,000部 北茨城市:16,000部	大牟田市:全世帯配布約57,000部 筑後市全世帯配布17,000部 大木町 ア)イ)ウ)エ)全世帯配布4,600部	江東区・八王子市共通 設置本数122本(ボックス設置箇所) W450mm×H1500mm	名古屋市及び津島市内の各対象拠点に1本設置。計40本準備 サイズ1500mm×500mm	約15m×約2m	ステーション回収:各コンテナ周辺に1本設置。計23本準備。 ボックス回収:ボックス周辺に1本設置。計5本準備。
対象者	県民	日立、高萩、北茨城市民	大牟田、筑後市民、大木町民	回収場所の施設利用者等	・リサイクルステーション利用者 ・各店舗来店者 ・古紙リサイクルセンター来場者	京都市民	水俣市民
時期・期間	テレビ平成21年10月31日 ラジオ平成21年11月19日 テレビ平成21年8月29日～9月4日	平成21年9月下旬～10月上旬 平成21年10月5日 平成21年10月5日	平成21年8月 平成21年12月 ア)平成21年7月 イ)平成21年8月 ウ)平成21年9月 エ)平成21年12月	ボックス回収期間中(平成21年11月15日～平成22年2月28日)	掲示期間 (名古屋市) 平成21年11月20日～平成22年3月31日 (津島市) 平成21年12月1日～平成22年3月31日名古屋市	11月16～30日 1日41回以上	ステーション回収;ステーション回収実施時 ボックス回収;ボックス回収期間(平成21年12月1日～平成22年2月28日)

情報項目	秋田県	茨城県 日立市、高萩市、北茨城市	福岡県 大牟田市、筑後市、大木町	東京都(江東区・八王子市)	名古屋市・津島市	京都市	水俣市		
内容	事業の趣旨、回収対象品目、回収場所の説明及びイベント回収の告知 テレビCMの中でイベント回収の告知を期間中に20回放送	レアメタル等回収の必要性、回収ボックス設置場所や対象物品、回収後のフロー、事業HPのアドレスについて、市民への周知事項の一つとして記載。	回収の趣旨、品目、開始日、ボックス設置場所、オープニングイベント等を掲載。 ア)イ)ウ)資源物として回収する旨を通知。回収対象小型家電の種類、回収方法等記載。	・回収ボックスの存在をアピールするもの 	・回収協力の呼びかけ ・主催団体 	・回収対象品目、回収期間の情報を記載。	ステーション回収: ・小型家電の回収コンテナであることを地区住民にアピールするもの。 ボックス回収: ・回収ボックスの存在を市民にアピールするもの。 		
その他	対象	常設ホームページ	常設ホームページ	常設ホームページ	区・市の広報誌	市報掲載	取材(新聞)	市報掲載	
	場所	ボックス回収	ボックス回収	-	ボックス回収、イベント回収	ボックス回収、市民参加型回収	-	ボックス回収、イベント回収	
	規模	インターネット	インターネット	インターネット	江東区:江東区内全域(新聞折込、広報スタンド) 江東区:16万5千部 タブロイドサイズ、3分の2面程度 八王子市:20万部 タブロイドサイズ、4分の1面程度 東京都:445万部 タブロイドサイズ、6分の1面程度	名古屋、津島市全域	京都新聞:51.6万部 毎日新聞:10.1万部	各世帯	
	対象者	秋田県民	日立、高萩、北茨城市民ほか	大牟田、筑後市民、大木町民	江東区及び八王子市の住民	名古屋市広報紙(広報なごや) 102万部 タブロイドサイズ(16ページ) 8分の3面程度のスペースに掲載 津島市広報紙(市政ひろばつしま) 2万3千部 A4の3分の1程度	名古屋、津島市民	京都市民	11,145部(各世帯に配布) A4サイズ、半ページに掲載
	時期・期間	平成20年6月13日~	平成21年9月1日~	大牟田市:平成21年1月~ 筑後市:平成21年9月~ 大木町:平成21年8月~	発行日 名古屋:平成21年12月1日号 津島市:平成21年9月1日号	平成21年11月5日、平成22年1月7日、1月8日、2月1日 平成21年11月18日	11月1日号市報(イベント回収) 11月15日号市報(ボックス回収) 2月1日号市報(12月分回収量の報告)		
内容	HPアドレス http://www.coden.jp/	ボックス設置箇所の周知 事業に対する理解促進 HPアドレス http://www.reametakun.com/index.html	-	回収の目的や回収時期、場所などの事業周知	・事業目的 ・対象品目 ・回収拠点	回収の意義、回収時期、場所など(一般記事、社説)	・本事業の趣旨、回収対象品目、回収方法等の情報を記載。		
対象	地域説明会	新聞折込チラシ	シール	WEBサイト	情報誌	市の広報誌(市民しんぶん)	パネル		
場所	-	ボックス回収	-	ボックス回収	ボックス回収、市民参加型回収	ボックス回収	イベント回収		
場所	秋田市	日立市	大牟田市	インターネット	名古屋、津島市	各住民宅へ配達	イベント回収場所(水俣市文化会)		

情報項目	秋田県	茨城県 日立市、高萩市、北茨城市	福岡県 大牟田市、筑後市、大木町	東京都(江東区・八王子市)	名古屋市・津島市	京都市	水俣市
規模	-	約 71,000 部	100 枚作成。70 枚公用車 70 台に貼り付け。		回収モデル事業実施事業者のニュースレター:80 件 名古屋国際センターの広報紙(ナゴヤカレンダー):英語 6,000 枚、ポルトガル語 4,000 枚 なごやボランティア・NPO センターの情報誌(cacana):2000 枚 リサイクルステーション通信:8,000 枚 海部津島地域のフリーペーパー(あま zone):170,200 世帯 名古屋地域の環境情報誌(Risa):55 万世帯	約 64 万部 B4 サイズ(市民しんぶんの大きさ)ただし、市からのお知らせの一部として掲載	館) 2 枚 A1 サイズ片面
対象者	県内市町村廃掃法担当者	日立市民	大牟田市民	都民	回収モデル事業実施事業者の会員、市民活動者 英語、ポルトガル語圏の外国人 市民活動者 主婦層 中日新聞購読者 名古屋市中日新聞購読者	京都市民	イベント会場来場者
時期・期間	平成 21 年 6 月 23 日	平成 21 年 12 月 19 日	平成 21 年 1 月～	製作:～平成 21 年 11 月 6 日 運用:平成 21 年 11 月 6 日～22 年 2 月 28 日	平成 21 年 12 月上旬 平成 22 年 1 月上旬 平成 22 年 2 月上旬 平成 22 年 2 月 平成 22 年 1 月下旬 平成 22 年 3 月 3 日	配布日 平成 21 年 12 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日	掲示期間:
内容	・広域回収に係る再生利用指定制度の活用の依頼。 ・平成 20 年度の回収実績等の報告 ・平成 21 年度回収モデル事業の説明及び協力依頼 ・市民に対する周知依頼	・レアメタル等回収の必要性、回収方式・回収ボックス設置場所や対象物品、回収後のフロー、事業HPのアドレスについて記載		・ボックス回収に関して回収期間、回収対象品目、ボックス設置場所等の情報を明記。 ・回収の目的や事業の趣旨も記載し、本事業の周知と協力を呼び掛ける。 HP アドレス http://www.kogatakaden-r.jp	・小型家電やレアメタルのリサイクルシステムの必要性、回収の目的、事業の趣旨、本事業のフロー、回収対象品目等の情報を明記。 回収期間、回収対象品目、回収拠点等の情報を明記。 回収の目的、回収期間、回収対象品目等の情報を明記。 回収期間、回収対象品目、回収拠点等の情報を明記。 店舗照会にて回収ボックス設置を記載。 回収の目的、事業の趣旨、回収期間、回収対象品目、回収拠点等の情報を明記。	・本事業の趣旨、回収対象品目、回収場所等の情報を記載。	ボックス回収期間中(平成 21 年 12 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日) イベント回収日(平成 21 年 11 月 22 日、イベント回収用ボックス 1 個のみ) ・本事業の趣旨、回収対象品目、回収方法等の情報を記載。 ・ボックス回収についても、回収ボックス設置場所を記載し協力を呼び掛ける。 ボックス回収期間中は水俣市役所と水光社本店に各 1 枚設置し、本事業のPRを図る。
	潟上市広報誌	ケーブルテレビ	アンケート	テレビ	Web サイト	市の広報誌(市政広報ポスター:「京都市民ニュース」)	地域説明会
対象場所	ピックアップ回収 潟上市	モデル事業全般 行政提供番組(日立市のチャンネルで、ポスター画像とナレーションを放送)	ステーション回収 筑後市、大木町	ボックス回収 テレビ朝日「東京サイト」 こうとうケーブルテレビ	ボックス回収、市民参加型回収 名古屋市のHP 回収モデル事業実施事業者のHP 名古屋国際センターのHP YAHOO!のHP(ニュース)	ボックス回収、イベント回収 市バス・地下鉄車内、金融機関、郵便局、市施設	ステーション回収 ステーション回収モデル地区(3区、12区、13区、14区、17区、22区、26区)対象者
規模	約 13,000 部	市内加入者 1 万 7 千世帯	筑後市:500 枚、大木町:150 枚 -	87 万世帯 不明		約 2,100 部 B3 サイズ	-
対象者	潟上市民	日立市民のうちケーブルテレビ加入者	ステーションに資源物を持ってきた市民。	江東区民、八王子市市民 江東区民	名古屋市民 インターネット利用者	京都市民	出席者約 115 名

情報項目	秋田県	茨城県 日立市、高萩市、北茨城市	福岡県 大牟田市、筑後市、大木町	東京都(江東区・八王子市)	名古屋市・津島市	京都市	水俣市
時期・期間	11月号掲載	平成22年1月～2月	-	平成22年2月4日～平成22年2月5日(8分弱) 10月下旬(1週間)、11月(1週間)、2月(1週間)(のべ3時間)	英語、ポルトガル語圏の外国人インターネット利用者 平成21年11月20日～平成21年11月下旬～平成22年1月～平成22年2月27日～	12月号掲載	3区:平成21年11月7日 12区:平成21年11月26日 13区:平成21年11月26日 14区:平成21年11月26日 17区:平成21年12月1日 平成21年12月11日 22区:平成21年11月13日 26区:平成21年11月25日
内容	・不燃ごみからのピックアップ回収の実施 ・回収の目的や事業の趣旨について説明。	回収の目的、方法等について	-	・回収対象品目 ・回収の目的や事業の趣旨も放送し、本事業の周知と協力を呼び掛ける。	回収期間、回収対象品目、回収場所等の情報を明記。 回収期間、回収対象品目、回収場所等の情報を明記。 回収期間、回収対象品目、回収場所等の情報を明記。 回収の目的、名古屋大学での回収について回収期間、回収対象品目、回収場所等の情報を明記。	・回収対象品目、設置場所の情報を記載。	-
対象	新聞記事 一般市民	-	-	-	テレビ・ラジオ	WEBサイト	-
場所	秋田さきがけ新報 秋田さきがけ新報 河北新報 毎日新聞(秋田版) 週間 あきた その他多数	-	-	-	ボックス回収、市民参加型回収 NHK名古屋放送局 中京テレビ テレビ愛知 CBCテレビ 西尾張シーエーティーヴィ(ケーブルテレビ) 東海ラジオ	ボックス回収 http://ecoden-kyoto.com/	-
規模	255,000部 505,000部 13,000部 15,000部	-	-	-	-	HPを訪問したPC数:のべ856台(1月末)	-
対象者	-	-	-	-	・女性、40代以上、主婦 ・ケーブルテレビ視聴者	京都市民	-
時期・期間	7月8日 11月18日 11月20日 11月21日 11月27日	-	-	-	平成21年11月20日(14時台、18時台) 平成22年3月11日(18時半)予定 平成21年11月20日(11時台) 平成21年11月20日(17時台) 平成21年11月23日 平成22年2月3日(いずれも17時台) 平成22年2月16日～2月28日[1日4回(10分/回)2:20/7:50/13:50/19:50] 平成22年2月3日	平成21年10月28日～22年3月31日	-
内容	事業の趣旨及び回収実績～イベント回収の告知 事業の趣旨及び詳細の説明	-	-	-	回収の目的、事業の趣旨、回収の様子、回収期間、回収対象品目等。	・ボックス回収に関して回収期間、回収対象品目、ボックス設置場所等の情報を明記。 ・回収の目的や事業の趣旨も記載し、本事業の周知と協力を呼び掛ける。	-
	のぼり設置	-	-	-	新聞	京都市広報番組(テレビ)	-

情報項目	秋田県	茨城県 日立市、高萩市、北茨城市	福岡県 大牟田市、筑後市、大木町	東京都(江東区・八王子市)	名古屋市・津島市	京都市	水俣市
対象	イベント回収	-	-	-	ボックス回収、市民参加型回収	ボックス回収、イベント回収	-
場所	イベント回収実施場所 (ショッピングモール)	-	-	-		KBS京都テレビ	-
規模	設置本数 10本	-	-	-	中日新聞:55万世帯 日本経済新聞:20万人 読売新聞:9万人 毎日新聞:	-	-
対象者	ショッピングモール来場者	-	-	-	-	京都市民	-
時期 ・期間	平成21年11月21日、22日	-	-	-	平成21年11月17日 平成21年11月17日 平成21年11月20日、平成22年1月21日 平成22年2月27日	11月22日 1分30秒程度	-
内容	回収協力の呼びかけ 	-	-	-	回収期間、回収対象品目、回収場所等。 [1回目]回収期間、回収対象品目等。[2回目]回収状況 回収の目的、事業の趣旨、名古屋大学での回収期間、回収場所	本事業の趣旨、回収対象品目、回収場所。	-
	-	-	-	-	地域説明会	京都市広報番組(ラジオ)	
対象	-	-	-	-	さかえ団地(ステーション回収モデル地域)	ボックス回収、イベント回収	-
場所	-	-	-	-	さかえ団地	ステーション(エフエム京都)、KBS京都ラジオ	-
規模	-	-	-	-	出席者約35人	-	-
対象者	-	-	-	-	ステーション回収モデル地域対象者	京都市民	-
時期 ・期間	-	-	-	-	平成21年12月13日10~11時	11月12日 1分30秒~2分程度	-
内容	-	-	-	-	回収の目的、事業の趣旨、回収期間、回収対象品目、小型家電の出し方等を説明。	ボックス回収、イベント回収	-
						取材(ラジオ)	
対象						ボックス回収、イベント回収	
場所						KBS京都ラジオ	

情報項目	秋田県	茨城県 日立市、高萩市、北茨城市	福岡県 大牟田市、筑後市、大木町	東京都(江東区・八王子市)	名古屋市・津島市	京都市	水俣市
規模						-	
対象者						京都市民	
時期 ・期間						10月22日 5分程度	
内容						・本事業の趣旨、回収対象品目、回収期間、回収場所等。	
						協力団体の会報誌・WEBサイト	
対象 場所						ボックス回収、イベント回収 ・(財)京都市体育協会会報誌「ダッシュ」12月号 ・(財)京都市体育協会ホームページ ・京都サンガF.C.ホームページ ・京都ハンナリーズホームページ ・龍谷大学ホームページ ・池坊短期大学ホームページ	
規模						-	
対象者						京都市民	
時期 ・期間						-	
内容						・本事業の趣旨、回収対象品目、回収期間、回収場所等。	

参考資料2

使用済小型家電の回収に関するファクトデータ

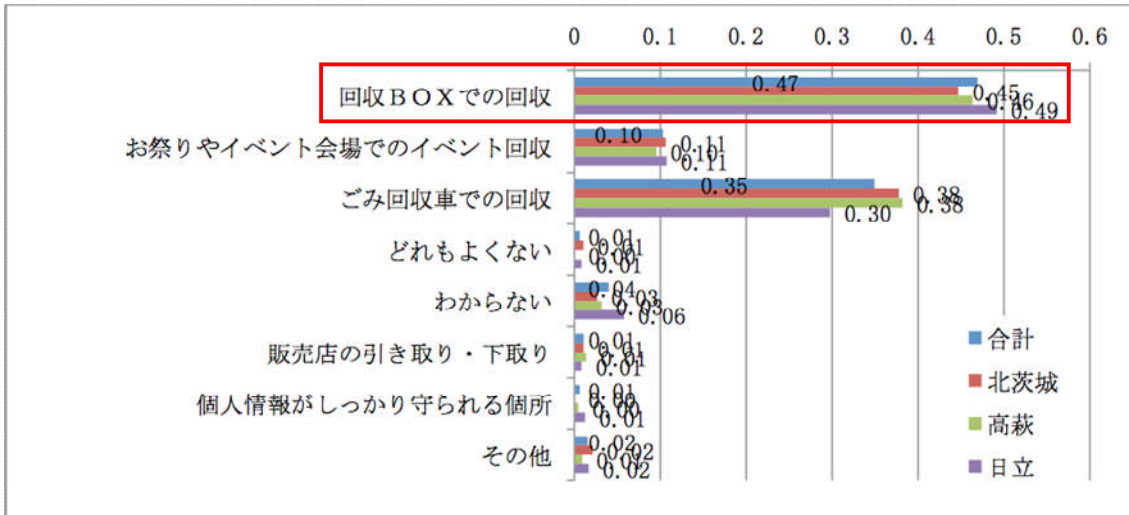
小型家電の回収に関するファクトデータ

(1) 回収方式毎の検討に関するファクトデータ

ボックス回収（物理的・心理的排出のし易さ（ボックス回収の選択に至った動機））

小型家電の回収方法のうち協力してもよいと思う方法【茨城県住民アンケート】

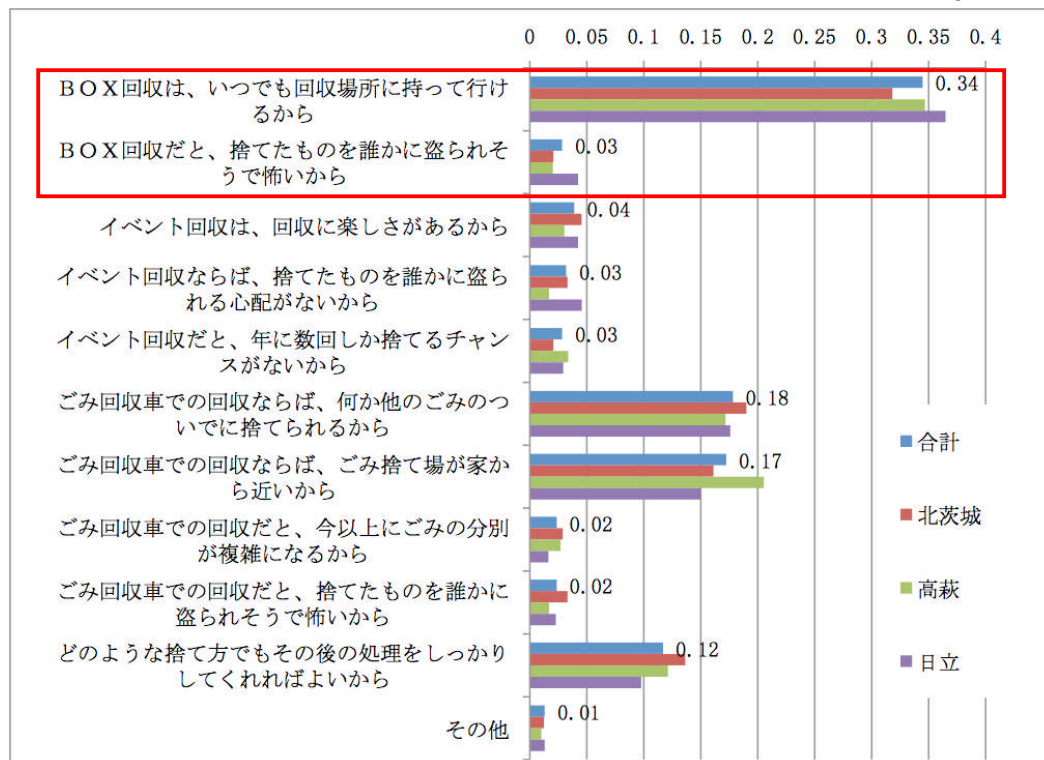
[回答者数:日上市 167人 高萩市 144人 北茨城市 118人 合計 426人]



グラフ内数値は「回答者/全回答者数」(以下、同様)

上記の方法を選択した理由【茨城県住民アンケート】

[回答者数:日上市 154人 高萩市 142人 北茨城市 115人 合計 411人]



ボックス回収を利用しない理由【水俣市住民への聞き取り調査】

[聞き取り調査対象人数:254人(男性85人/女性169人)]

- ・回収品がない 35人 (男性13名 女性22名)
- ・個人情報that気になる 27人 (男性4名 女性23名)
- ・回収を理解していなかった 7人 (男性5名 女性2名)
- ・回収品を持ってくるのが面倒 2人 (男性1名 女性1名)
- ・回収品を持ってくるのを忘れる 1人 (男性1名 女性0名)
- ・場所が不便 1人 (男性0名 女性1名)
- ・ステーション回収の対象地区である 1人 (男性1名 女性0名)
- ・特に理由なし 7人 (男性0名 女性7名)

ボックス回収(盗難等のトラブルの可能性)

トラブル事例その背景・対応策の例

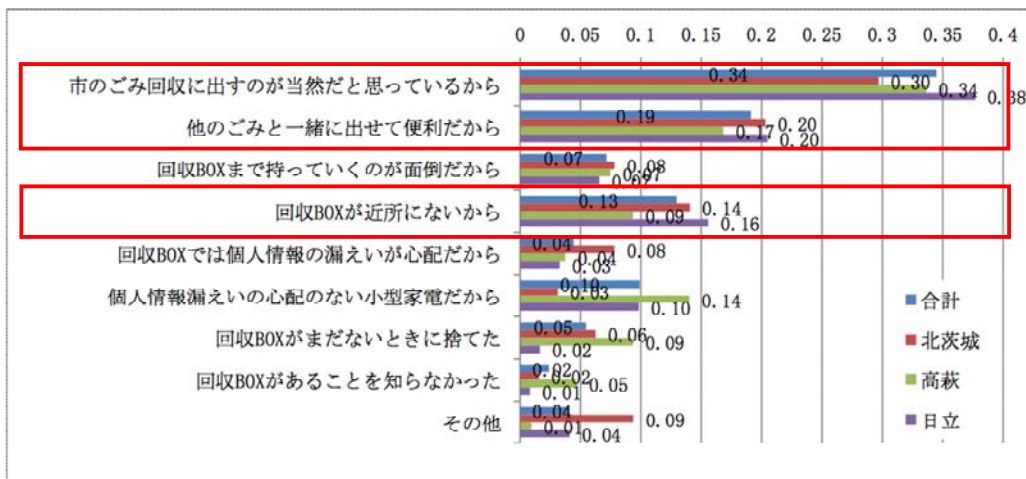
トラブル	事例とその背景	対応策
異物の混入	回収ボックスにごみが投入された。当該回収ボックスは中身が見える仕様であり、一度ごみが投入されてしまうとごみ箱と勘違いされ、ごみの投入が増加する懸念がある。(駅)	収集運搬業者が回収
	回収ボックスに大量のごみの混入が確認された。当該回収ボックスは、出入口ドア付近に設置され、小型家電回収を示すポスターも掲示されていた。ただし、ボックス周辺にゴミ箱は、置かれていない。店舗内に入り、すぐ左にファストフード店があり、販売カウンター脇にごみ箱が置かれているが、目立たない印象。回収ボックスへの混入物は、空き缶やペットボトルと一緒にファストフード店のものが多いので、店外へ出るときにごみ箱代わりにされている可能性がある。(店舗)	回収ボックスの投入口へごみを投入しないよう、注意を促す張り紙を貼り付けるよう担当者に依頼
盗難	回収ボックスに投入したはずの機器が、回収ボックスからなくなっていた。盗難の可能性が高い。(学校)	学校内で全校生徒に注意喚起。放課後には、回収ボックスを撤去。
	市民の方から、スーパーに設置してある回収ボックスから「小型家電を抜き取りしている人を見かけた」との通報。盗難の可能性が高い。(スーパー)	ボックスの移動を検討したが、店内が手狭なため断念。注意喚起のポップを回収ボックス投入口、背面の2カ所に設置。
ボックスの破損	投入口のスライダーが破損。回収ボックスの仕様上、投入口のスライダー部分が曲がりやすい構造であり、いたずらされた可能性が高い。(駅・店舗)	収集運搬業者が、当該回収ボックスから小型家電を回収する際に、スライダーの曲がった部分を修復。

トラブル	事例とその背景	対応策
ボックスの破損	回収ボックスの扉は施錠された状態で、鍵の一部が曲がっていた。手で無理に引っ張った為、回収ボックスの鍵が歪み、扉が外れてしまった可能性が高い。平日は事務職員が常駐しているが、休日駅の待合スペースとして利用可能な時間は職員が不在であり、その時間に破壊された可能性が高い。 (公共施設)	扉の上部と下部に南京錠 2 つ追加。施錠時であっても、回収ボックス本体の扉の間に約 5mm 程度の間隙があり、指を入れると、手が掛けられるほどの隙間(約 1~2cm)ができる仕様だったため、隙間部分に手や工具を掛けられないように鍵を増やした。

ピックアップ回収(物理的・心理的排出のし易さ)

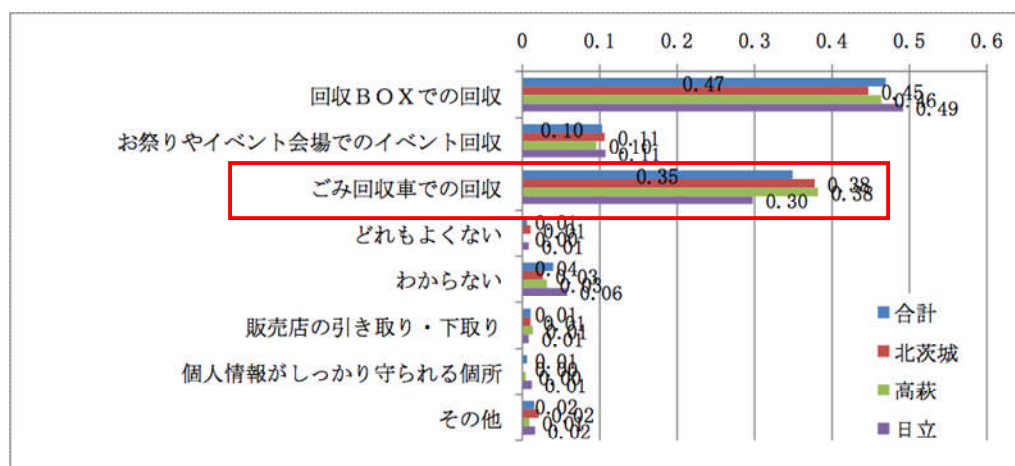
使用済小型家電を市のごみ回収に出す理由【茨城県住民アンケート】

[回答者数:日立市 81人 高萩市 68人 北茨城市 47人 合計 196人]



小型家電の回収方法のうち協力してもよいと思う方法【茨城県住民アンケート】

[回答者数:日立市 167人 高萩市 144人 北茨城市 118人 合計 426人]



グラフ内数値は「回答者 / 全回答者数」

ステーション回収の利用意向と利用しない理由【水俣市住民への聞き取り調査】

・ 利用する	189 人	(男性 58 名 女性 131 名)
・ 利用しない	29 人	(男性 10 名 女性 19 名)
・ 無回答	36 人	(男性 17 名 女性 19 名)

* 利用しない理由

・ 月一回の回収で不便	9 人	(男性 1 名 女性 8 名)
・ 個人情報が気になって捨てられない	5 人	(男性 1 名 女性 4 名)
・ 回収品がない	4 人	(男性 2 名 女性 2 名)
・ 分別が面倒	2 人	(男性 2 名 女性 0 名)
・ ボックス回収のほうが良い	2 人	(男性 2 名 女性 0 名)
・ 興味がない	1 人	(男性 1 名 女性 0 名)

ピックアップ回収・ステーション回収（盗難等のトラブルの可能性）

ピックアップ回収/ステーション回収実施地域における管理対策

			立会人の有無	異物対策	盗難防止対策
ピックアップ	秋田県	大館市	無人	-	特になし
		潟上市	無人	-	特になし
	茨城県	日立市	指導員が立ち会い	-	従来から指導員を配置
		高萩市	指導員が立ち会い	-	従来から指導員を配置
	福岡県	大牟田市	無人	-	特になし
ステーション	福岡県	筑後市 大木町	指導員が立ち会い	コンテナ前に立つ指導員（地区の代表住民）に事前に指導	ステーションには従来から指導員を配置
	愛知県	津島市	回収ボランティアが立ち会い	回収ボランティアに回収対象品目を周知	ステーションには回収ボランティアを配置
	熊本県	水俣市	リサイクル推進員が立ち会い	回収対象品目を写真で明示したチラシを配付 リサイクル推進員に説明会を開催	施錠及びチェーンを用いた他のコンテナとの連結

大きなトラブルではないが、津島市にて、小型家電回収拠点でないリサイクルステーションに、小型家電が持ち込まれ、回収ボランティアが回収拠点であるリサイクルステーションまで持ち込んだ事例が見られた。

茨城県日立市では、自己搬入した粗大ごみの中から、小型家電を市民自らが分別してもらうこととしていた。年末に自己搬入ごみの排出量が急増した際、市の職員を増員して分別を行ったが、搬入する市民の車が長い行列を作ったため、急遽小型家電の分別・回収を中止し、全て搬入ごみとして処理を行ったという事例があった。

イベント回収（アクセスの容易性（イベントにおける効率的な回収））

イベント概要と回収実績【各モデル地域での回収実績】

	イベント名	開催日時・曜日	開催場所	概要	ターゲット層	来場者数 人	回収対象地域の人口 人	回収台数 台	イベント来場者数/回収対象地域の人口 %	回収台数/来場者数 %	備考 (広報手法)
秋田	第9回あきたエコ&リサイクルフェスティバル	平成21年9月5日(土)～6日(日)	秋田駅前買物広場大屋根「ビッググループ」、「アゴラ広場」 【車で来場可能・駅から徒歩1分】	回収ボックスを2箇所設置。「こでん回収」、「パネル展示」、「アンケート」を実施		50,000	325,784	205	15.35	0.41	
	3R推進秋田大会	平成21年9月5日(土)	秋田アトリオン地下1階「イベント広場」 【車で来場可能・駅から徒歩5分】	回収ボックスを1箇所設置。「こでん回収」、「パネル展示」、「アンケート」を実施		1,000	325,784	5	0.31	0.50	
	こでん回収ECOイベント	平成21年11月21日(土)～22日(日)	イオンモール秋田1階セントラルコート 【車で来場可能・駅から徒歩20分(バスあり)】	回収ボックスを2箇所設置。「こでん回収」、「パネル展示」、「アンケート」「こでんちゃん輪投げコーナー」「風船プレゼント」「こでん分解体験コーナー」を実施。		2,443	325,784	314	0.75	12.85	
茨城	ひたち環境都市フェスタ	平成21年7月18日、19日	日立新都市広場周辺			23,000	194,054	173	11.85	0.75	
	古河関東ド・マンナ祭り	平成21年10月10日、11日	古河市広域中央運動公園			120,000	143,879	658	83.40	0.55	
	サイエンス・カフェin高萩市	平成21年12月12日	高萩市総合福祉センター				31,285	26	0.00	-	
	サイエンス・カフェin北茨城市	平成21年1月23日	北茨城市市民ふれあいセンター				47,419	20	0.00	-	
東京	江東区民まつり	平成21年10月17日(土)～18日(日)	都立木場公園	木場公園内「ふれあい広場・エコ環境ゾーン」ごみ減量普及啓発コーナーテナントにて回収		400,000	445,571	171	89.77	0.04	
	法政大学	平成21年10月18日	多摩キャンパス		学生	不明	551,354	0	-	-	
	帝京大学	平成21年10月25日	八王子キャンパス		学生	9,000	551,354	0	1.63	0.00	
	たまかンフェスタ	平成21年10月25日	多摩清掃工場			1,000	551,354	26	0.18	2.60	
	工学院大学	平成21年10月31日	八王子キャンパス		学生	不明	551,354	0	-	-	
	東京工業高等専門学校	平成21年10月31日	東京工業高等専門学校大学内			3,000	551,354	2	0.54	0.07	
	杏林大学	平成21年11月1日	八王子キャンパス		学生	3,400	551,354	21	0.62	0.62	
	あったかホール祭り	平成21年11月1日	八王子北野余熱利用センター			6,300	551,354	8	1.14	0.13	
	多摩美術大学	平成21年11月2日	八王子キャンパス		学生	20,000	551,354	0	3.63	0.00	
	東京薬科大学	平成21年11月3日	東京薬科大学		学生	4,600	551,354	37	0.83	0.80	
	東京純心大学	平成21年11月7日	東京純心大学		学生	1,200	551,354	5	0.22	0.42	

	イベント名	開催日時・曜日	開催場所	概要	ターゲット層	来場者数 人	回収対象地域の人口 人	回収台数 台	イベント来場者数 / 回収対象地域の人口 %	回収台数 / 来場者数 %	備考 (広報手法)
東京	ヤマザキ動物看護大学	平成21年11月8日	ヤマザキ動物看護大学		学生	409	551,354	0	0.07	0.00	
	いちょう祭り	平成21年11月21日～11月22日	綾南公演本園(学生広場)			302,000	551,354	60	54.77	0.02	
	森田正光さん環境講演会と映画「WALL・E」上映会	平成21年11月22日	八王子市民会館			1,400	551,354	32	0.25	2.29	
京都	龍谷大学龍谷祭	平成21年11月1日(日)～3日(火)	龍谷大学		学生		1,465,816	7	0.00	-	
	梅小路公園一木づくり市	平成21年11月5日(木)、12月3日(木)	梅小路公園				1,465,816	3	0.00	-	
	池坊短期大学大学祭	平成21年11月7日(土)～8日(日)	池坊短期大学		学生		1,465,816	17	0.00	-	
	百万遍さんの手づくり市	平成21年11月15日(日)、12月15日(火)、平成22年1月15日(金)	知恩寺				1,465,816	13	0.00	-	
	京都サンガF.C.(11/21)	平成21年11月21日(土)	西京極運動公園		京都サンガサポーター	14,043	1,465,816	141	0.96	1.00	
	京都サンガF.C.(11/28)	平成21年11月28日(土)	西京極運動公園		京都サンガサポーター	18,121	1,465,816	161	1.24	0.89	
	市役所フリーマ	平成21年11月22日(日)、12月6日(日)、平成22年1月31日(日)	京都市役所				1,465,816	13	0.00	-	出店者向けチラシ配布
	2010京都新旬ロック!!!	平成22年1月23日(土)	京都府立文化芸術会館				1,465,816	9	0.00	-	
	京都ハンナリーズホームゲーム(1/23)	平成22年1月23日(土)	京都市体育館		京都ハンナリーズサポーター		1,465,816	7	0.00	-	
	京都ハンナリーズホームゲーム(1/24)	平成22年1月24日(日)	京都市体育館		京都ハンナリーズサポーター		1,465,816	1	0.00	-	
福岡	おおむた環境フェア	平成21年3月22日	エコサクセンター	持参した人には、メタリックバルーンをプレゼント				31	-	-	
	道の駅9周年記念祭	10月10日～12日	ゆめタウン大牟田	持参した先着100人に、道の駅「おおむた」の特産品とエコタオルをプレゼント				98	-	-	
	新栄町秋の環境フェア	平成22年11月8日	新栄町商店街内	持参した人にエコタオルのプレゼント				51	-	-	
	エコタウンフェア2009	平成22年11月15日	大牟田市地域活性化センター			3,000		18	-	0.60	
	道の駅(正月用品即売会)	平成22年12月27日						4	-	-	
水俣市	環境モデル都市フェスタ	平成21年11月22日(日)	水俣市文化会館、もやい館 [車で来場可能・駅から徒歩20分(バスあり)]				27,327	36	-	-	

特徴的なイベント回収事例【各モデル地域への聞き取り等により作成】

実施地域	イベント名	回収結果	イベントの特徴・回収の実施状況	備考
秋田県	こでん回収 ECO イベント	来場者：2,443 人 回収台数：314 台（合計） ：0.13 台 / 来場者	回収ボックスを2箇所設置。「こでん回収」「パネル展示」「アンケート」「こでんちゃん輪投げコーナー」「風船プレゼント」「こでん分解体験コーナー」を実施。	ターゲットを小学校高学年と設定し、秋田市内の全ての小学校にチラシを配布し、でん回収試験への参加を呼びかけ。イベントでは、パネル展示にて環境学習への取組を PR した他、こでん分解体験コーナーにて子供たちに分解作業を体験。ターゲットを絞り込み、適切な周知を行ったこと、参加者に体験させる等、小型家電回収の取組を積極的にアピールしたことにより回収台数が伸びたと推測
茨城県	ひたち環境フェスタ	来場者：23,000 人 回収台数：173 台（合計） ：0.0075 台 / 来場者	広く環境情報を提供し、環境への意識の高揚を図る事を目的に開催されるイベント。 出展内容は以下の3点。「小型家電回収」「周知活動(日立市内で行っているボックス回収について)」「環境教育(レアメタルやリサイクルに関するクイズ及び小型家電解体体験)」	周知は小中学生を中心に実施(イベント開催の5日前に日立市内小学校の4~6年生(全25校 約5,600部)に対して本事業の告知チラシを配布)。 周知不足(ターゲット、数量)から、来場者数と環境をテーマにしたイベントの特性から考えて、回収量としては当初想定よりも少ない結果となった。
茨城県	古河関東ド・マンナカ祭り	来場者：12 万人 回収台数：658 個 ：0.0055 台 / 来場者	地元で毎年開催される産業祭にブース出展し、回収を実施。	十分な駐車スペースが準備されており、小型家電持参者にとってアクセスが良かった。 会場となった古河市はボックス回収等の他の回収は全く実施していない地域であったため、事前に全戸にチラシを配付したり、イベントのチラシにも小型家電回収のスペースを確保するなど事前の周知を手厚く実施したことも回収台数が伸びた要因と推察される。
東京都江東区	江東区民まつり	来場者：40 万人 回収台数：171 個 ：0.0004 台 / 来場者	区の定例行事。木場公園内「ふれあい広場・エコ環境ゾーン」ごみ減量普及啓発コーナーにて回収。	区民にとっての定例行事であり、イベント自体の集客力が高い。区の広報(区民まつり特集号)に小型家電回収モデル事業を紹介するなど事前の広報も一定の効果を与えたものと推察される。
京都市	京都サンガ F.C.(11/21、11/28)	来場者：32,164 (2 試合合計) 回収台数：302 台(合計) ：0.0093 台 / 来場者	回収への協力者を対象に選手のサイン等が当たる抽選会を実施。	10 月のホームゲームでのチラシ配布やメールマガジンによる事業告知などを実施したことで、適切なターゲットに効率よく周知することができたことが回収台数を増加させた要因と推察される。